10．親によるＤＶ・リストカット・学校のいじめなど、青少年の悩み相談

グループ名 ： 特定非営利活動法人 Approach For Life Saver
代　表　者 ： 勝瀬　烈

①活動の目的

徐々に増えている思春期から青年期の自殺予防を目的としています。今までのメール相談の結果から、子供たちが親からの虐待・いじめ、登校拒否・ひきこもり、家庭内暴力、リストカット、集団的ないじめなどで悩んでいることがわかりました。メール相談では、誰にでも相談できないような深刻な悩みに専門家がアドバイスをし、心を閉じた人が、何度か交流している間にうちとける姿がありました。また、学校の先生や父兄の方々と話し合うシンポジウムなども開催し、周囲のサポートの必要性を認識して頂き、青少年の自殺をくいとめることを目的としています。

②活動概要

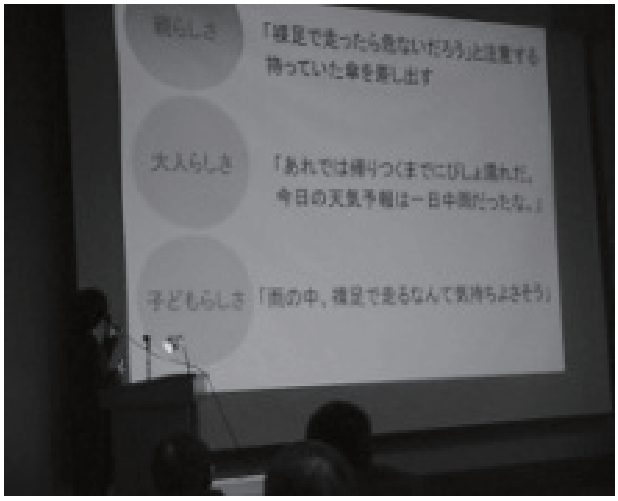
私たちの活動の一つであるネット相談に到っては、1 年 365 日 24 時間体制で受付をし、より良い回答ができる専門家が輪番で対応をしております。これにより、相談窓口を開設した平成 22 年 1 月より平成 23 年 9 月現在で延べ 540 人相談者を擁し、南は沖縄から北は北海道までと全国各所から相談が寄せられています。

＊　当 NPO 法人のネット相談の窓口となっているページ
mailto:info@afls.jp
http://group.ameba.jp/group/9vXe2Lv0953o/

普及啓発活動も私たちの大きな眼目であり、自殺防止の講演会や市民セミナーを通して多くの市民に青少年の自殺予防についてメッセージを発しているところですが、今後においても、市民のみならず、多くの県民の意識の醸成のため、活動を精力的に推進することとしています。

《第三回公開講座の模様》

公開講座では、「家庭（父親・母親）・教師・本人は何をすべきか」というテーマで、講師の方々にそれぞれの立場から話をしていただきました。また、ネット相談の実態として、青少年は友人や家族との関係に悩んでいたり、自分が生きている意味がわからない、目的が見いだせない、消えてしまいたいといったものが多く、誰にも相談できずに一人で抱え込んでいる状況がほとんどです。



休憩時間には心理テストが行われ反響を呼びました。
多感な思春期のメンタルヘルスを万全なものにするために、エゴグラムの実践と解説が行われました。53の質問に答え、合計得点をグラフ化したものから、自分の性格や行動パターンを知る事ができます。

人が誰しも持ち合わせている「親らしさ」「大人らしさ」「子供らしさ」の3要素を5つの心に分類し、性格を分析していきます。

「厳格な親の心」「教育的な親の心」「大人の心」「自由な子供の心」「順応した子供の心」、どの心のエネルギーが高いかによって、性格や行動パターンが解ります。

決して性格の善し悪しを測るものではありません。

人の性格形成にとって、人生の早期に出会う大人、つまり親や教育者のかかわりは大きく影響します。しかし、全ての責任が両親にあるわけではありません。子供も自ら考え、責任ある生活を送る必要があります。その準備の時期である思春期に自己理解を深めること、また親としてのありようを見つめ直すことは大切な作業です。
公開講座の参加者は185名でした。

《制作中の冊子について》

現在「あなたのメンタルランド」という冊子を製作中です。
既に「しなれんでよ」という自殺防止のための冊子を製作しておりますが、今回のものは思春期から青年期の若者を対象にした冊子です。

タイトルは「あなたのメンタルランド」とし、内容を、イエスタデーランド（むかしのあなたを振り返って見よう）、バイタルランド（生活に必要な欲動「食欲・性欲・睡眠よく」をうまくコントロールしよう）、ファンタジーランド（自分の中で眠っているすばらしい自分に出会うために）、アドベンチャーランド（冒険して夢を現実にしませんか）、トゥモローランド（あなたのメンタルを強化するコーナー）、あなたの未来、という6つの項目に分け、それぞれを様々な角度からとらえています。
（10月中に完成予定）

第三回公開講座

多感な思春期のメンタルヘルスを万全なものにするために

家庭（父親・母親）・教師・本人は何をすべきか

日時　22年12月12日　於：建設センター7階　13：00から16：30

住所　徳島市富田浜2丁目10　　ＴＥＬ　088-622-3113

開演　13：00　司会進行　大寺健司　会員

☆祝　辞　　徳島第一分区　ガバナー補佐　阿南ロータリークラブ　神原　常経

☆開会の挨拶　　徳島南ロータリークラブ　会長　森本　通仁

☆第１部　基調講演　～好ましい親子関係の構築を目指して～　13：10～14：10

座長　桝田　勝仁　先生

鳴門教育大・大学院　教育研究科（発達心理専門）浜崎 隆司　教授

☆休　憩　　心理テスト（ＴＥＧ）の実践・解説

☆第２部　シンポジューム　～思春期のメンタルヘルスを万全なものにするために～

進行係　勝瀬　烈・元木　靖代　14：30～

１．ネット相談の実体	徳島大学病院看護師	田村幸子　先生	12分
２．父親として	徳島大学名誉教授	齋藤史郎　先生	15分
３．母親として	医師会男女参画委員会委員乳幼児保健委員	藤野佳世　先生	12分
４．教師として	徳島県立看護学院専任教員	藍原美鈴　先生	12分
５．徳島県教育委員会推薦	鳴門市大麻中学校養護教諭	清水宏子　先生	12分
６．質疑応答			20分

☆総　評　　アプローチ会副理事長　勝瀬　平八郎

☆閉　会　16：30

共催：徳島南ロータリークラブ・ＮＰＯ法人アプローチ会

後援：徳島県・徳島市・徳島県教育委員会・徳島県医師会

ＮＨＫ徳島放送局・朝日新聞徳島総局・徳島新聞社

③決算報告書(詳細に)

収　入	大同生命厚生事業団助成金	200,000.－
支　出	H.23/12/12 公開講座	
	会場費	40,000.－
	パンフレット作成費	30,000.－
	ポスター製作費	20,000.－
	後援者　謝金	40,000.－
	自殺防止の冊子作成	100,000.－
	その他(通信費など)	10,000.－
支出合計		240,000.－